

まちかど

アルバム

パレットとつとりに スイーツが大集合

弥生町

10月29日(土)、30日(日)の2日間、本通りスイーツグルメ横丁が開催されました。これは、全国豊かな海づくり大会が鳥取市内で行われることに合わせて、中心市街地にもにぎわいを生みだそうと企画されたものです。会場には、この企画に賛同した県内の17店舗が大集合。お店の看板商品をはじめ、季節限定商品や鳥取の特産物とうちくわを使用したスイーツが販売され、訪れた家族連れが、試食をしながらお気に入りの商品を購入していました。中でも、会場で注目を集めたのが、溶かしたチョコレートを噴水のように流すチョコレートファウンテン。訪れた人たちは、パンとバナナ、とうちくわに流れるチョコを絡め、美味しそうに食べていました。チョコレートファウンテンを体験し



た新田愛佳さん、健介くん、順平くんの姉弟は、とうちくわが気に入った様子。ちくわの塩味が甘さを引き立てていたようです。「こんなイベントを週に1回くらいやってほしい」と、笑顔で話していました。



地域を越えた交流を

若葉台南2丁目

10月23日(日)、若葉台地区文化祭が行われ、交流コーナーでは気高町瑞穂地区で収穫された水菜などの野菜や有機米が販売されました。これは、交流を通じて地域の活性化につなげようと、瑞穂地区と若葉台地区が取り組んでいる「里山交流促進モデル事業」の一環として行われたものです。1000人を超えた来場者に新鮮で安全な瑞穂産の野菜が注目され、「作った人の顔が見え、消費者として安心」、「採れたたので早速調理します」と、たくさんの方が購入しました。後日、「有機米は安くて味がよい」という声も届きました。

サンバがまちにやってきた

本町3川端

10月16日(日)に行われた鹿野街道まつりには、神戸のサンバチーム「ソウ・ナッセンチ」がやってきました。特設ステージの上で大小様々な太鼓が奏でる陽気なリズムに合わせて、軽快な足さばきを披露。訪れた人たちはダンスの盛り上がりに合わせて歓声をあげました。その後、ダンサーはステージを降りてまちの人たちを踊りに招待。子どもも大人まで手をつなぎ、サンバを楽しみました。「初めて踊ったけど簡単にできた」と、まちの人たちからも好評で、お祭りのボルテージが最高潮に達した瞬間でした。



11月6日(日)、河原町内の山間部に位置する三滝荘で、恒例の秋祭りが開催され、地元食材を使った三滝おこわや、つきたてのどち餅、山菜うどんの販売などが行われました。また、きのこの汁の無料サービスも行われ、来場者は温かいお汁にほっと一息。その後、山の中にある吊り橋まで散策したり、釣り堀でヤマメ釣りを楽しんだり、それぞれに秋を満喫する人たちで、会場は賑わいました。天候はあいにくの雨模様でしたが、雨に濡れた紅葉の木々は一段と鮮やかで、訪れた人の心を和ませていました。

三滝溪で秋を満喫

河原町北村



笑顔で砂像作りを体験

東品治町

10月29日(土)、鳥取駅前風紋広場で砂像制作体験が行われました。これは、鳥取市の新しい観光資源である砂像をより身近なものに感じてもらうために実施されたもので、この日は一つの砂を訪れた人たちが少しずつ削り、竜宮城を制作。お年寄りや家族連れが、砂像マイスターの島谷誠幸さん（しまたにまことゆき）から削り方を教わりながら、コテやスプーンで少しずつ彫り進めました。子どもたちにとって新しい砂遊びなのか、笑顔が絶えません。「難しかったけど楽しかった」、「もう少し彫りたい」と、にこやかに会場を後にしました。



11月3日(木)の木のまつりでは、日本たばこ産業(JT)が実施する「ひろえば街が好きになる運動」が行われました。この企画には、お祭りに訪れた約330人が参加。配られたごみ袋とトンクを手に、若桜街道や中心市街地を流れる袋川のごみを拾うなど、一日で約200結のごみが集まりました。お祭りに訪れていた鳥取大学付属小学校5年生の下田さん（しもた）、阪口さん（ひらぐち）、山根さん（やまね）、川村さん（かわむら）の4人は、一生懸命活動に参加し、「草木に隠れたごみが多かった。お菓子の袋や新聞紙が川の中に流れると大変」と、話していました。

まちを大切にする思い 木のまつりの裏側

栄町



芸術の秋、地元作家の 作品を堪能

用瀬町別府

10月19日(水)から10月24日(月)まで、用瀬町民会館で用瀬町美術展覧会が開催されました。町在住や町にゆかりのある作家の活動を広く知ってもらおうと、書道や洋画など8部門で26作品を展示。来場者は、若手作家藤原勇輝さん（ふじはらゆうき）らの個性豊かな作品をひとつずつ見て鑑賞していました。22日(土)には、日本画の岸本章さん（きしもとあきら）から出展作家によるギャラリートークが行われ、参加者は作品の見どころや日々の創作活動の様子を興味深く聞きました。意見交換も盛り上がり、有意義な時間となったようです。